1 シャクヤク末

2 **確認試験(2)の項を次のように改める**.

3 確認試験

- 4 (2) 本品2gにメタノール10mLを加え,水浴上で5分間加
- 5 温し、冷後、ろ過し、ろ液を試料溶液とする. 別に薄層クロ
- 6 マトグラフィー用ペオニフロリン1 mgをメタノール1 mLに
- 7 溶かし、標準溶液とする. これらの液につき、薄層クロマト
- 8 グラフィー (2.03) により試験を行う. 試料溶液及び標準溶
- 9 液10 μLずつを薄層クロマトグラフィー用シリカゲルを用い
- 10 て調製した薄層板にスポットする. 次にアセトン/酢酸エチ
- 11 ル/酢酸(100)混液(10:10:1)を展開溶媒として約7 cm展開
- 12 した後, 薄層板を風乾する. これに4-メトキシベンズアル
- 13 デヒド・硫酸試液を均等に噴霧し、105 $\mathbb C$ で5分間加熱する
- 14 とき、試料溶液から得た数個のスポットのうち1個のスポッ
- 15 トは、標準溶液から得た紫色のスポットと色調及び $R_{\rm f}$ 値が
- 16 等しい.